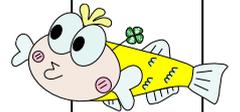


# みでがわ通信

## ゲンジボタル観賞会と

### 灯ろう展

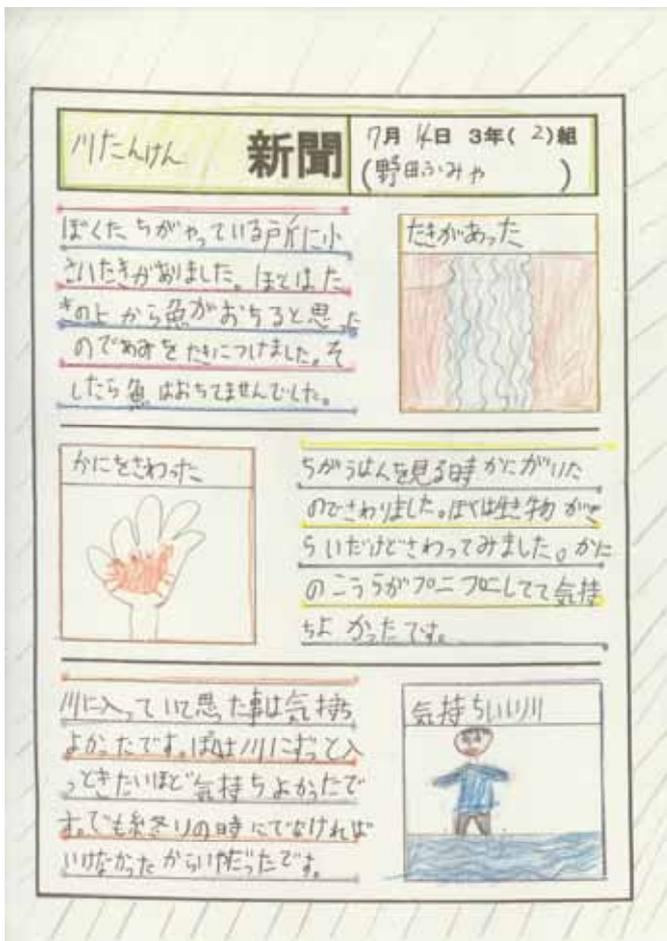
見出川上流の奥山兩山自然公園で、熊取町の委託行事として毎年ゲンジボタル観賞会を実施しています。ホタルの飛翔数は多くはありませんが、川岸の樹間を乱舞するホタルは情緒があつて、とても感激しました。「昔を思い出しながら」など人々に多くの感動と心暖まる思いをのこしてくれました。初めて見る子供達も多く、手の中で光るホタルに目を輝かせていました。参加者のマナーもよく、ホタルを守つていこうとする理解も広まってきているように思います。ホタルは、エサになるカワニナが雑食性のために、有機物の多い人里近くの川に住み、人と共存してきた生き物です。人も川と共存していましたが、人々が川の水を利用し、子供達が遊び、自然や、人と人とのふれあいがありました。いつの頃からか、川は一面張りにな



り、排水が流され、水道が完備されることで人々が川からはなれてしまいました。しかし、ホタルの乱舞は私達に自然とふれあい、人とふれあうひとときをくれました。私達が川の自然を大切に守っていくことで、ホタルのすむ川が見出川に広がればとても素晴らしいだろうと思います。

(NPO法人グリーンパーク熊取)

## 熊取町立東小学校の「川たんけん」



今年も熊取町立東小学校3年生の子供達が、見出川上流で恒例の「川たんけん」の野外授業を体験しました。地域の方々の協力の元、子供達は元気いっぱい活動しています。そして生き物との出会い・発見・感想などを新聞にまとめて教室に掲示しておられます。上部掲載の新聞は3年2組 野田ふみや君の作品です。

泉州のホタル まだまだいます。

ヘイケボタル(田んぼに生息)

熊取町成合区 他。

ヒメボタル(林に生息)

泉佐野市上之郷 他。



ヒメボタル

### 協議会のキャッチフレーズ

- みんなで再生
- できることから
- がんばる気持ち
- わを持って!

H22  
年  
7  
月

No. 4

見出川流域水循環再生協議会

## 協議会初の取り組み！

5月29日土曜日。熊取町野外活動ふれあい広場において「紙すき体験講座」を開催しました。泉州伝承の藁を使った紙すきの話、雨乞いの神様「八大竜王」の伝説を貝塚南小学校の子供達が紙芝居上演、参加者の皆さんには実際に紙すきの体験をしていただき、6月の熊取町ゲンジボタル観賞会と灯ろう展の手作り灯ろうの制作にも挑戦していただきました。



ホタルまつり  
ホタルまつりに  
きました。はじめ  
ホタルをみました。  
ホタルをみました。  
いてました。はい  
ほかに、つかまえて  
いた人もいました。  
しゃんもついて  
いた人もいました。  
ホタル、てきれい  
な木の上にはし  
かない。てわかりま  
した。  
まえに自分でつく  
らした。先生がホタ  
ルまつりに来て、て  
くちでました。ほかの  
人も、いて、てく  
ちました。  
また、みて、いてま

グリーンパークと貝塚南小かわっぱとのコラボレーション  
が実現して二年。貝塚市立南小学校2年 原ななさんの作品

なぜ、かわっぱが灯ろうをならべるか…！

2005年、かわっぱクラブができて2年目のことです。貝塚市内の「八大龍王」さまにゆかりの場所を巡って、「近木川ミステリーツアー龍王伝説の謎を追え」という劇を子供達と作りました。その翌年に夏の夕涼み会で灯ろうを作り、短い間でしたが、近木川の清見橋に並べました。同時に「貝塚龍王伝説」という紙芝居も上演しました。今回、5月の灯ろう作り講座で見えていただいた紙芝居がそれです。貝塚の人達は、昔から、夕方に龍王さまに蠟燭の明かりを供えていました。そうすることで、水への感謝の気持ちを表していたのでしょ。たくさんのため池をつくり、水に苦労していた泉州の人達ならではの、風習だったのでしょ。

そのときから、もっと沢山の人達に、このことを知らせたいと思っていました。昨年、ご縁があって、ホタルまつりで灯ろうを並べさせていただき、今年は、灯ろう作り講座まで実施でき、更に多くの灯ろうを並べることができました。本当に嬉しいかぎりです。来年はさらに数が増えて、もっと多くの人達に龍王さまの灯ろうのいわれを知ってもらいたいと、かわっぱの野望は膨らむばかりです。

幸い、今年は、「かわっぱママ」もできて、子供達を見守ってくださる大人の仲間が増えました。1・2年生の「かわっぱジュニア」達が、伸び伸びと、活動しています。この冬には、賑やかに、「かわっぱGO!GO!8」を子供達とつくっていけると、今からとっても楽しみにしています。(貝塚市立南小学校 寺田知代教諭)

見出川流域水循環再生協議会

【連絡先】

大阪府 泉州農と緑の総合事務所  
環境指導課

電話 072-439-3601  
(内216、217)



子供達の作品が  
看板になりました  
川田橋・谷川橋・王子  
新橋・見出橋に看板を  
大師橋には陶板を設置  
しています。